

十勝ふるさと市町村圏計画

広域活動計画

令和元年度

十勝圏複合事務組合

1 基本方針

(1) 計画の目的

広域活動計画は、十勝ふるさと市町村圏基金の運用益を活用して実施する広域的なソフト事業の総合的かつ一体的な推進を図るため策定するものであり、基本計画に掲げられた主要施策のうち、十勝ふるさと市町村圏基金の運用益を活用して行う事業の具体的計画を示すものである。

(2) 基金に係る基本方針

十勝ふるさと市町村圏基金は、構成19市町村からの出資及び北海道からの補助金により造成されている。

十勝ふるさと市町村圏基金の運用については、公共債の購入により、最も確実かつ有利な方法により進めるものとする。

(3) 事業に係る基本方針

地方分権の推進は、市町村の自己決定・自己責任の原則の下、1自治体の範囲を越えた生活圈・経済圏を持つ住民の多様な要望に対して的確に応える政策立案能力の向上や財政基盤の確立を求めている。

国・市町村ともにかつて経験したことのない厳しい財政状況の中、住民に身近な行政サービスの主体である市町村は、行財政の効率化や、多様化・広域化する行政課題に対応することが、これまでも増して求められ、ますます広域行政の果たすべき役割が重要となっている。

これらの状況に対応し、創造性と個性あふれる圏域づくりを進めるためには、圏域が一体となって多様な共通課題の解決に取り組むとともに、圏域住民の連帯意識を次第に作り上げ、多彩な地域振興事業を展開する必要がある。

また、本圏域全体の連携も視野に入れた更なる広域化を進めるためにも地理的、歴史的な背景に基づいた枠組みによるブロック別広域連携促進事業は、連帯感の醸成と広域行政の促進に重要な要素と考える。

このことから、十勝ふるさと市町村圏基金の果実を活用し、「夢大陸・とかち」の実現に向け、第3次十勝ふるさと市町村圏計画に掲げる主要施策の中から主に次の地域振興事業を展開していくものである。

- ① 自然との共生を基本とした環境の整備に関すること
- ② 圏域内外との連携促進に関すること
- ③ 多彩な交流の拡大と推進に関すること

(4) 事業の体系図



2 基金計画

(1) 基金造成

(単位：千円)

区分	出資者等	平成元年度 造成額	平成2年度 造成額	合計	備考
出資金	帯広市	133,488	200,232	333,720	
	音更町	30,672	46,008	76,680	
	士幌町	9,072	13,608	22,680	
	上士幌町	9,072	13,608	22,680	
	鹿追町	8,784	13,176	21,960	
	新得町	10,800	16,200	27,000	
	清水町	14,256	21,384	35,640	
	芽室町	16,848	25,272	42,120	
	中札内村	6,768	10,152	16,920	
	更別村	6,480	9,720	16,200	
	大樹町	10,224	15,336	25,560	
	広尾町	12,528	18,792	31,320	
	幕別町	25,920	38,880	64,800	
	池田町	12,528	18,792	31,320	
	豊頃町	7,920	11,880	19,800	
	本別町	13,680	20,520	34,200	
	足寄町	12,816	19,224	32,040	
	陸別町	7,056	10,584	17,640	
	浦幌町	11,088	16,632	27,720	
	補助金	北海道	50,000	50,000	100,000
合計		410,000	590,000	1,000,000	

※ 市町村の出資割合
 均等割 20%
 人口割 80%

(2) 基金運用計画

令和元年度基金運用計画

区 分	債券種別・ 発債種別・ 購入年月 または 預金種別	預託方法	預 託 金 額	運 用 (残 存) 期 間	実質年利	令和元年度 における 収益 (見込)	備 考
			千円		%	千円	
債 券	10年利付国債 既 発 債 H23.4	購 入	160,000	1年5ヶ月	1.000	1,600	
	10年利付国債 既 発 債 H23.4		340,000	1年11ヶ月	1.300	4,420	
	20年利付国債 既 発 債 H24.3		200,000	3年11ヶ月	1.000	2,000	
	20年利付国債 既 発 債 H25.9		100,000	13年11ヶ月	1.600	1,600	
	20年利付 北海道 新 発 債 H24.3		200,000	13年5ヶ月	1.740	3,480	
前 年 度 繰 越 金						2,400	
合 計			1,000,000			15,500	

令和元年度十勝ふるさと市町村圏基金の運用益を活用して行う事業の計画

(単位：千円)

事業区分	個別事業名	事業の内容	事業開始年度	令和元年度 事業費	平成30年度 事業費
住民などの参加による花と緑のネットワークの促進	花と緑のネットワーク促進事業	花壇整備・植樹などの緑化活動を広域的に行なう団体等に対し、補助金を交付するもの。	H20	1,200	1,100
広域行政システムの調査・研究の推進 広域イベントなどのソフト事業の開催支援	ブロック別広域連携促進事業	十勝圏域内各ブロックにおいて、イベントの開催、及び人材育成、広域連携に関する検討に係る経費について、その一部または全部を負担し、広域連携の促進を図るもの。 (実施主体：ふるさと市町村圏各ブロック実行委員会)	H2	6,000	6,000
共通課題解決のための人材育成及び調査、研究事業の推進	情報交換研究事業	職員研修の合同実施や圏域内人事交流などの市町村間の職員交流の推進を図るもの。	H4	0	0
地域住民の国際化意識の啓発	国際化推進組織との連携	圏域の国際化に向けた基盤の整備として、十勝インターナショナル協会を通じ、住民レベルの国際交流の推進機能強化を目指すもの。 (実施主体：十勝インターナショナル協会)	H2	10	10
十勝圏への移住希望者に対する情報提供と受け入れ体制の整備促進	十勝圏への移住促進事業	・首都圏で開催される北海道への移住や観光、物産をPRするイベントに参加し、十勝圏域への移住促進のための相談業務等を行うもの。 ・十勝圏域への移住促進のPRを促進するため、移住情報誌への広告掲載により、十勝圏域の移住情報を発信するもの。 ・認定NPO法人ふるさと回帰支援センター相談員の管内視察、講演会を開催するもの。	H19	4,727	4,690
	十勝圏ホームページの維持・管理	圏域に関する情報を、内外に向け提供・発信していくため、十勝圏ホームページを運営管理し、移住や観光をはじめとする地域情報を提供するもの。	H10	55	0
地域特性を活かした特色ある各種イベントの開催支援	ふるさとの魅力発信事業	十勝の「まち・ひと・しごと」の情報を地域住民全体で共有するとともに、広く十勝圏域外にその魅力を発信するためのイベントを実施するもの。	H28	850	1,000
事務費等				158	200
積立金				2,500	550
合計				15,500	13,550